



株式会社スカパーJSATホールディングス

通期連結業績予想および配当予想修正に関するお知らせ

株式会社スカパーJSATホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 真治）は、昨年6月17日に公表しました平成29年3月期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の連結業績予想および配当予想（平成28年5月11日公表）を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期の連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	195,000	21,000	20,500	13,000	43.77
今回修正予想（B）	192,800	24,400	24,800	17,400	58.58
増減額（B－A）	△2,200	3,400	4,300	4,400	
増減率（％）	△1.1	16.2	21.0	33.8	
（ご参考）前期連結実績 （平成28年3月期）	162,905	24,210	24,012	16,867	55.39

2. 連結業績予想修正の理由

2017年1月、防衛省に引き渡した「きらめき2号」*の引き渡しによる利益計上、「きらめき1号」の事故処理の損失改善、同事故処理に伴う契約変更による付帯設備の利益計上、事業コスト削減の進捗、「生産性向上設備投資促進税制」による税額控除等により業績予想を上方修正いたします。

*スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治）は、子会社である株式会社ディー・エス・エヌ（本社：東京都港区、代表取締役 小山公貴）が、防衛省より受注した「Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業」に関連し、同社より「きらめき1号」「きらめき2号」の衛星調達業務を請け負っております。2017年1月、「きらめき2号」を打上場所である種子島宇宙センターより打ち上げに成功し、防衛省に対し無事引き渡しました。尚、「きらめき1号」は昨年打上射場に搬入時に衛星が損傷する事故があり現在修理中です。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に掲載されている当業績予想等将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

3. 配当予想の修正

	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成28年5月11日)	円 銭 8.00	円 銭 8.00	円 銭 16.00
今回修正予想	—	10.00	18.00
当期実績	8.00	—	—
前期実績 (平成28年3月期)	7.00	7.00	14.00

4. 配当予想修正の理由

配当金額は、1株あたり年間16円、または配当性向30%で計算される配当額のいずれか高い金額を実施するとしており、平成29年3月期の期末配当は、今回の業績予想修正を踏まえ、前回発表予想に比べて2円増額の一株当たり10円とさせていただくことといたします。

以 上